

親子の学び応援講座



〈目的〉 市町村PTA連合会、郡市PTA連合会において地域の実態に応じた講座を行い、親の学び・家庭での実践活動を支援する。

松長小学校父母と教師の会における講座の様子

- ◆とき 令和元年12月5日(木) ◆ところ 会津若松市立松長小学校体育館
◆参加者 256名(児童、保護者、教職員)
◆講演 演題:「脱!スマホのトラブル ~危険を避けて、上手に使え~」
講師:株式会社 情報文化総合研究所代表取締役 佐藤 佳弘 様

〈テーマ設定の理由及び実践活動のねらい〉

現在、小学生でも自分専用のスマホを所有する割合が増加し、保護者が子どものスマホの活用実態を把握していないことが懸念される。そこで、スマートフォンやソーシャルメディアの正しい使い方について具体的な事例をもとに学ぶ場を設けるとともに、ソーシャルメディアの利用における利便性と危険性について理解を深めようと本活動を設定した。

〈内容〉

- (1) 便利なスマホ
- (2) メール、メッセージの危険
- (3) アップロード(掲載、投稿)の危険
- (4) 健康・人体の危険
- (5) まとめ



参加者の感想から

- 子どもの動画視聴やスマホの活用について気になっていたもので、子どもと一緒に話が聞けて良かったです。子どもや自分にも健康にこんなに悪いものだとは思っていませんでした。
- 今後スマホの使い方を子どもと考えるきっかけになりました。子どもがもう少し大きくなれば、親が管理するのも難しくなると思うので、今から注意しなければいけない事、危険性について子どもと話し合っていきたいと思いました。
- スマホやSNSは、親世代はなんとなく使える状態であり、子どもに教えるのは難しいです。
- ドラマ(動画)は分かりやすくよかったと思います。

